

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		介護支援専門員のみで、モニタリングを実施しているケースがある。また、ケース記録がケアプランに沿った記録が明記されていない為、介護計画と現場とのケアの連動が図られていない。	モニタリングについては、定期的にケースカンファレンスを開催して、モニタリングを行う。家族の参加も促すようにする。記録勉強会を実施し、必要性・重要性を各職員に熟知させるように指導する。	担当職員性の実施 ケースカンファレンスの日時を明確化する 勉強会の実施	6ヶ月
2		地域との交流を親密にして行くこと。	近隣の保育園・学校行事・地域のお祭り等に積極的に参加して、地域住民との交流を図り、認知症の方とはどんな方のかを、知っていただく。	各行事への積極的な参加 当施設の行事への参加呼びかけ	12か月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。